

コロナ感染症がまだまだ収まらない状況ですが、北播磨総合医療センターでは感染対策を十分に行った上で、国指定地域がん診療連携拠点病院の認定に向けて診療体制の充実を図っています。がん診療においては、医師、看護師、薬剤師、技師など多職種が連携をとり、病院全体で総合的に対応する必要があります。当センターでは、がん診療に必要な不可欠な多職種チームでの活動を強化し、改善すべき課題等についての意見交換や効率的な運用を推進しています。

また、がんでお悩みの患者さん・ご家族、地域医療関係者の方々に利用していただける窓口として、院内に「がん相談支援センター」を整備し、がんに関する不安や悩み、疑問など、治療や療養生活全般などについての相談を行っています。しかし、「がん相談支援センター」の認知度がまだまだ低い状況のため、今後、患者さん・ご家族への広報を強化する予定です。

質が高く適切ながん医療を提供し、治療後も在宅での医療が続けられるように地域の医療機関の先生方と連携して、地域完結型で切れ目の無い医療の充実を行っています。

がん相談支援センター長 足立 秀治



令和4年9月15日開催

兵庫県がん診療連携拠点病院 講演会 『肺がんの治療について』

～講演内容～

- 演題1 肺がんの薬物治療
呼吸器内科 河野 祐子
- 演題2 肺がんの外科的治療～
呼吸器外科 高田 昌彦
- 演題3 カガクのメスでがんを斬る！肺がん放射線療法
放射線治療科 西川 遼
- 演題4 肺がん治療で使用される
免疫チェックポイント阻害薬とその副作用
血液・腫瘍内科 高倉 嗣丈



ハイブリット形式による開催を行い、会場59人、Web68人の参加、院内外の多くの方々にご参集くださったことに感謝致します。



がんサロン

患者さんやご家族同士で気軽に不安や悩みを語りあう場です。同じ体験をしている方々と、伝えたいこと、わかってほしい気持ちなど、自由な意見交換を行っています。同じ悩みを持つ仲間に会えるかもしれません。ご家族だけの参加も可能です。参加は無料です。サロン内での情報は秘密厳守ですので、安心してお越しいただけます。

毎月第1水曜日（1月・5月を除く）を定例開催としておりますが、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みながら、開催の可否を決定しております。ご連絡のため、しばらくの間は予約制で行っております。

*開催の可否については、病院ホームページでもお知らせしております。

がん相談

令和4年4月～11月
相談件数 228件（電話相談 47件）
院外 16件
院内 212件

相談窓口の利用について

- 相談者のプライバシーの保護及び秘密は厳守します。
- 診断もしくは治療の判断は実施しません。
- 相談内容によっては、医師、専門・認定看護師、医事管理課担当者等のコンサルティングを行います。
- 相談が重なった場合には、予約していただき相談を行います。
- 電話による相談にも対応します。
- 相談料は無料とします（1回の相談時間は30分程度）。